

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成30年12月6日(2018.12.6)

【公開番号】特開2018-50445(P2018-50445A)

【公開日】平成30年3月29日(2018.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2018-012

【出願番号】特願2017-65134(P2017-65134)

【国際特許分類】

H 02N 11/00 (2006.01)

F 16F 1/04 (2006.01)

【F I】

H 02N 11/00 Z

F 16F 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月25日(2018.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外部からのエネルギーの付与に応じて変形するアクチュエータ部材(21, 22)と、

前記アクチュエータ部材に連結される被作動部(30)と、

前記アクチュエータ部材にエネルギーを付与することにより前記被作動部を前記アクチュエータ部材の変形方向に変位させる駆動部(61, 62)と、

自然変形による前記アクチュエータ部材の伸長及び収縮の少なくとも一方に基づく張力変化を矯正することのできる張力を前記アクチュエータ部材に付与する張力付与部(23, 63)と、を備え、

前記張力付与部は、

前記アクチュエータ部材と同一の素材からなるとともに、前記アクチュエータ部材の端部に連結され、外部からのエネルギーの付与に応じて、自然変形による前記アクチュエータ部材の伸長及び収縮の少なくとも一方による張力変化を矯正することのできる張力を前記アクチュエータ部材に付与する矯正用アクチュエータ部材(23)と、

前記矯正用アクチュエータ部材にエネルギーを付与する矯正用駆動部(63)と、により構成されている

アクチュエータ装置。

【請求項2】

前記アクチュエータ部材は、

ポリマ纖維からなる

請求項1に記載のアクチュエータ装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するアクチュエータ装置(10)は、アクチュエータ部材(21, 22)

)と、被作動部(30)と、駆動部(61, 62)と、張力付与部(23, 63)とを備える。アクチュエータ部材は、外部からのエネルギーの付与に応じて変形する。被作動部は、アクチュエータ部材に連結されている。駆動部は、アクチュエータ部材にエネルギーを付与することにより被作動部をアクチュエータ部材の変形方向に変位させる。張力付与部は、自然変形によるアクチュエータ部材の伸長及び収縮の少なくとも一方に基づく張力変化を矯正することのできる張力をアクチュエータ部材に付与する。張力付与部は、アクチュエータ部材と同一の素材からなるとともに、アクチュエータ部材の端部に連結され、外部からのエネルギーの付与に応じて、自然変形によるアクチュエータ部材の伸長及び収縮の少なくとも一方による張力変化を矯正することのできる張力をアクチュエータ部材に付与する矯正用アクチュエータ部材(23)と、矯正用アクチュエータ部材にエネルギーを付与する矯正用駆動部(63)と、により構成されている。